

平田地区復興まちづくり協議会・地権者連絡会 議事要旨

記

- 日時 平成 25 年 6 月 30 日（日）14:00～16:00
- 場所 釜石・大槌地域産業育成センター
- 次第
 1. 釜石市長 野田武則あいさつ
 2. 復興事業実施スケジュールについて
 - ・ 区画整理審議会：権利者の委員 8 名の告知を行い、学識経験者の委員を選任中
区画整理審議会は 9 月の仮換地指定に向け、月 1 回開催予定
 - ・ 仮道設置期間：国道 45 号の切り替えを秋頃から始め、平成 26 年度までに完了予定
 - ・ 用地買収：4～5 月にかけて行った最終意向確認を受け、今後も用地買収を進めていく
 - ・ 換地設計：9 月末の仮換地指定を目指し作業中
 - ・ これまでの地権者連絡会での主な意見についての解答
 3. 平田幼稚園建設候補地について
 - ・ 平田小学校と三陸鉄道南リアス線の間建設予定
 4. 平田上中島線調査事業について
 - ・ 平田ニュータウン未整備部分から源太沢側に抜けるトンネル案、尾根沿いをいく案、尾根沿いの途中からトンネル案の 3 案を検討した結果、トンネル案（整備費用約 75 億円）に決定
 - ・ 今後は 3 工区に区分して実施、検討
 5. 住宅再建支援制度について
 - ・ 現在の自力再建支援制度について
 - ・ 国から追加で分配された基金を活用した、新たな支援制度（釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金、釜石産木材活用住宅推進事業）について
 6. 私的整理ガイドラインについて
 - ・ 私的整理ガイドラインに適用される借入金の種類と減額・免除のルール、利用するメリットについて説明

7. 意見交換

生活再建支援金制度は、大規模半壊の人の拡充はないのか？

→ 支援金の拡充については、半壊、大規模半壊で解体している場合には、拡充に該当します。

一方、修復している場合には、修繕の補助対象になり、今回の新築購入を対象としている拡充の対象とはなりません。修繕の場合、国、県、市それぞれで支援の内容が異なるため、個別にご相談ください。

大船渡市では水道の引き込みの補助があるようなのだが、釜石市では考えていないのか？

→ 釜石市では、大船渡市とは異なり水道幹線が住宅市街地の近所まで配管されているので、同様の補助を設けることは考えていません。

山の方に自分で土地を見つけたが、住宅の再建先では、水道の引き込みが何百万円もかかるのではないかと心配している。

→ 平田地区では、区画整理で整備を進めていく予定であるため道路を整備する際に水道が合わせて整備されますが、区画整理区域に戻って住んで頂きたいため区画整理区域以外は対象外としています。

釜石市では水道への補助はありませんが、各自治体では地域の実情に応じた制度を設けており、他の市町村にはない制度として市産木材補助や浄化槽への補助を設けています。

何年かかるか分からないので、待ってられなくて再建を始めている方もあるのでそこを考慮して頂く必要がある。

→ インフラの整っていないところへ再建された方々それぞれに道路や水道等の新たなインフラを整備することは、全市的に波及する話であり、また、個々の住宅のための整備となると税金の使い方としての公平性に欠けるものでもあります。

限られた予算の中で優先される内容を検討してきた結果としてご理解頂きたいと考えております。

航空写真の資料については、資料として配布して欲しい。

→ 開催結果報告を送付する際、本日の資料を含めて全戸配布する予定です。

平田集会場はどこへ建設されるか？

→ 幼稚園の場所にあったものであるため、移転先の近くにあるのが望ましいと考えていますが、現時点では、まだ結論が出ていません。

ニュータウンの方へいく道路は、三陸鉄道の跨道橋部を拡幅して歩道を整備するということであるが、前後の道路についても歩道が整備されるのか？

→ 区画整理区域では、連続した歩道整備を考えています。区画整理区域外については、平田上中島線の今後の進捗状況に合わせ検討していくものとなります。